

 SB Technology

2023年 9月13日

# 個人投資家の皆様へ

SBテクノロジー株式会社（証券コード 4726）

取締役 常務執行役員 CFO

**岡崎 正明**

1

企業紹介

2

業績の概況

3

さらなる成長へ向けた取り組み

4

株主還元

5

サステナビリティへの取り組み

SBテクノロジー  
(SBT) とは？

ソフトバンクグループにおけるICTサービス中核会社として、国内企業・官公庁向けにクラウド・セキュリティの環境構築・システム開発及び運用サービスを注力分野としたICT事業を展開

沿革

ソフトバンク技研  
株式会社

ソフトバンク  
ネットワークセンター  
株式会社

エスビー  
ネットワークス  
株式会社

1997年 8月	3社合併し、ソフトバンク・テクノロジー株式会社※が設立
1999年 7月	株式を店頭公開
2006年 3月	東証一部へ上場
2019年10月	SBテクノロジー株式会社に商号を変更
2022年 4月	新市場区分プライム市場に移行

※ソフトバンク・テクノロジー株式会社に商号を変更したのは1999年1月

# グループストラクチャー/取締役のご紹介

## グループストラクチャー

ソフトバンクグループ株式会社

親会社：ソフトバンク株式会社  
 持株比率  
 54.04%\*

ソフトバンクグループにおける  
 ICTサービスの中核企業

## 取締役のご紹介

氏名	経営経験	セールス/ マーケティング	テクノロジー/ DX	財務/会計	法務/ガバナンス/ ダイバーシティ
阿多 親市	●	●	●		
佐藤 光浩	●	●	●		
岡崎 正明				●	●
藤長 国浩		●	●		
鈴木 茂雄	●	●			
宗像 義恵	●		●		
富永 由加里			●		●
宮川 由香		●			●
澤 円		●	●		

社外取締役

※2023年3月31日時点 自己株式を控除した議決権ベースでの比率

## Mission

情報革命で人々を幸せに

～技術の力で、未来をつくる～

## Vision

多様な働き方と挑める環境で  
先進技術と創造性を磨き、  
社会に新しい価値を提供し続ける

## Value

3つの視点 × 3つのアクションで  
多様性を認め合う

成長

信頼

価値



たのしむ

つくる

つなぐ

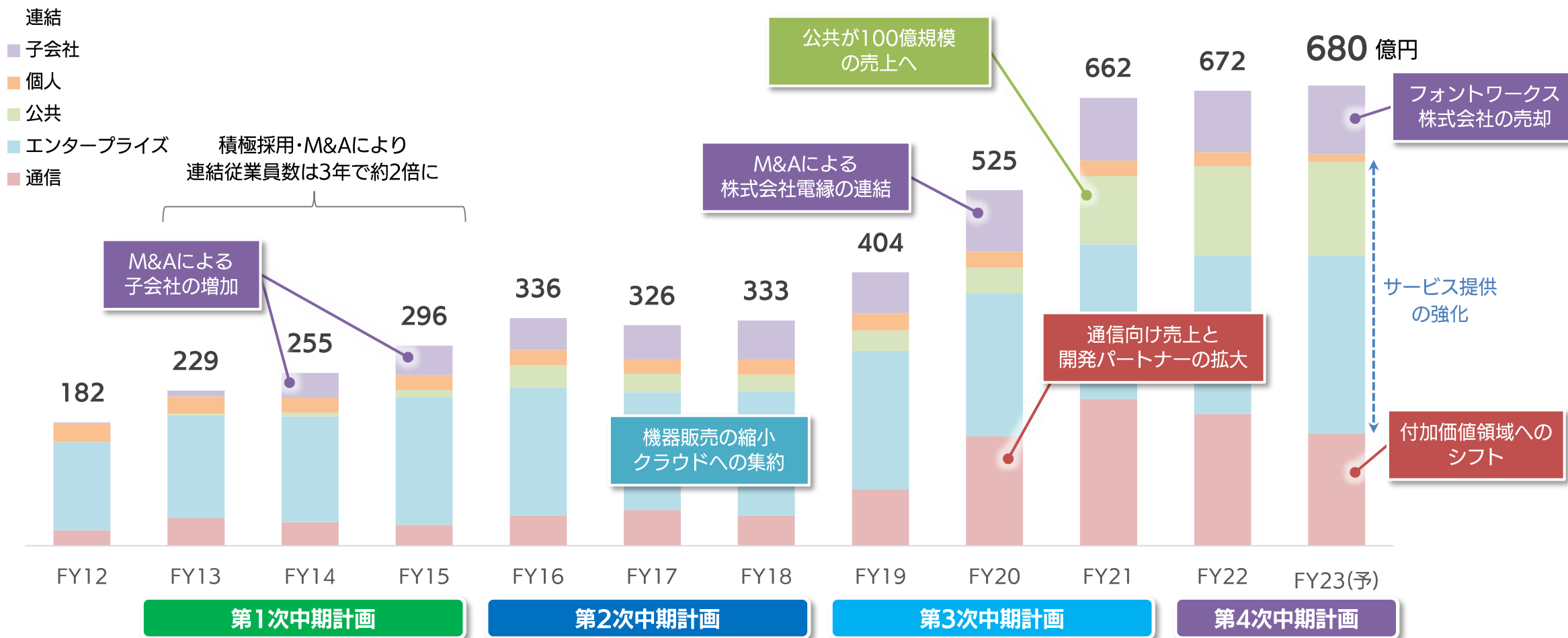
## ビジョンワーク2030

「2030年に向けてどういう会社でありたいか」について  
全社員参加型のワークを実施  
その結果を受け、2019年にビジョン・バリューを制定





## 事業を変革させながら「大きく成長」



※FY21Q1より「収益認識に関する会計基準」を適用、FY20以前の売上高は主な影響であるノートンビジネスの売上を過去から純額表示にした参考値

	システムインテグレーター		クラウド・セキュリティサービス
	エンタープライズ向け	公共向け	
競合例	SCSK、CTC、ネットワン など	富士通、NEC、コンサル各社 など	クラウドセキュリティ Fixer、JBS ラック など
優位性	クラウド・セキュリティ・AIと いった先端技術をコンサルティング しながら顧客導入支援	農林水産省におけるDX推進で 先進的な取り組みを実施中	クラウド構築からセキュリティの 監視運用まで一気通貫で対応
実績/ 外部評価	クラウド ソリューション導入実績 <b>1,000社</b> 以上  建設業、製造業、教育機関など <b>大手企業を中心に多数導入</b>  	3,000を超える手続きを職員がオンライン化 地図情報もデジタル化して申請が容易に   <b>共通申請サービス (eMAFF)</b> ↑↓  <b>デジタル地図 (eMAFF地図)</b> 農地情報の統合・一元管理	 <b>マイクロソフト ジャパン パートナー オブ ザ イヤー 2014年から10年連続受賞</b>   「Microsoft 365 運用監視サービス」 「SIEM 運用分析サービス/マネージド XDR サービス」市場 ベンダー別売上金額シェア No.1 ※1   「SIEM運用サービス」市場 売上金額シェア No.1 ※2

※1：出典 ITR 「ITR MarketView：エンドポイント・セキュリティ対策型/情報漏洩対策型SOCサービス市場2022」ベンダー別売上金額シェア（2021年度）

※2：出典 デロイト トーマツ ミック経済研究所「マネージドセキュリティサービス市場の現状と展望 2023年度版」（2023年6月発行）<https://mic-r.co.jp/mr/02800/>



1

企業紹介

2

業績の概況

3

さらなる成長へ向けた取り組み

4

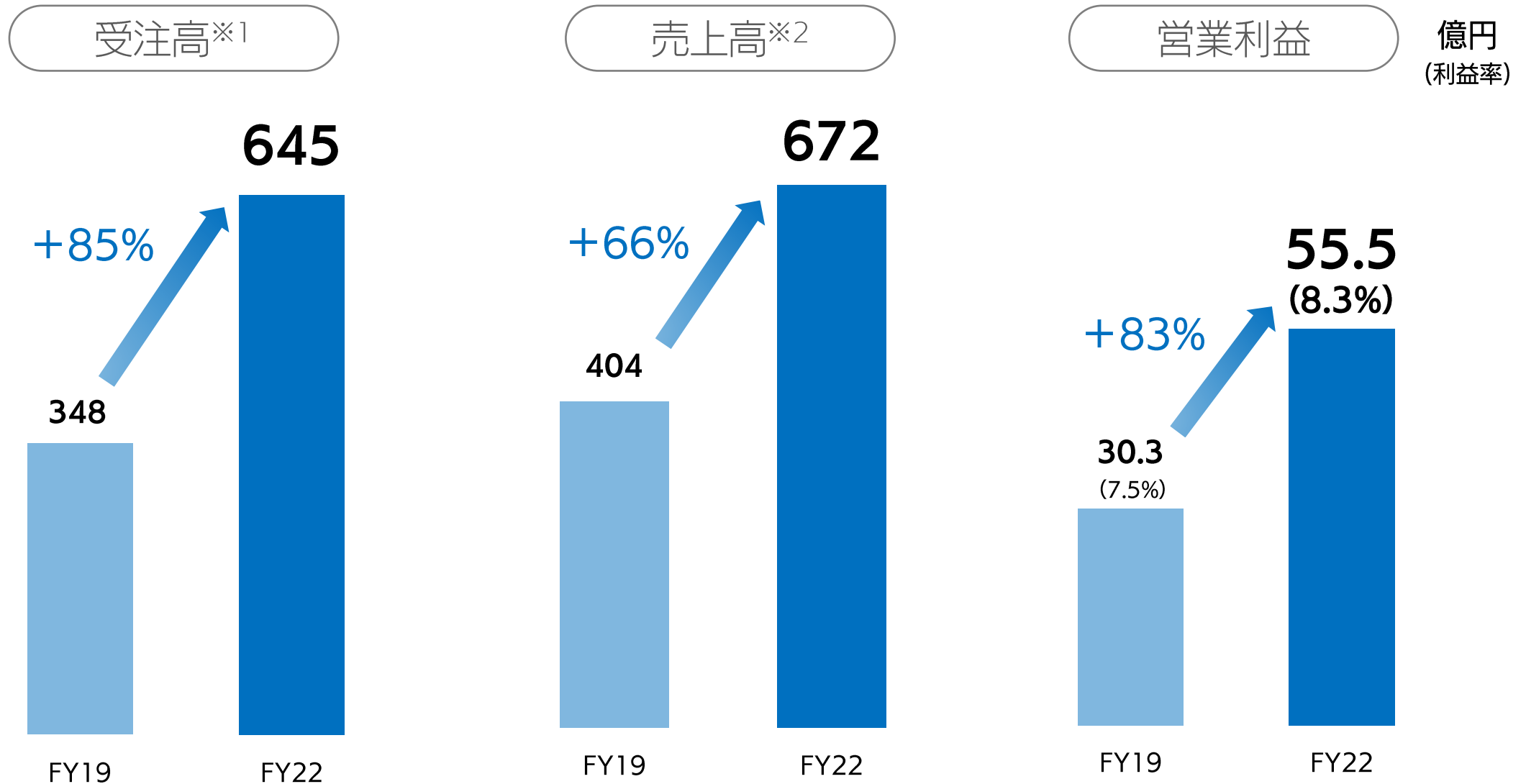
株主還元

5

サステナビリティへの取り組み

# 2023年3月期 業績概況 (第3次中計初年度比)

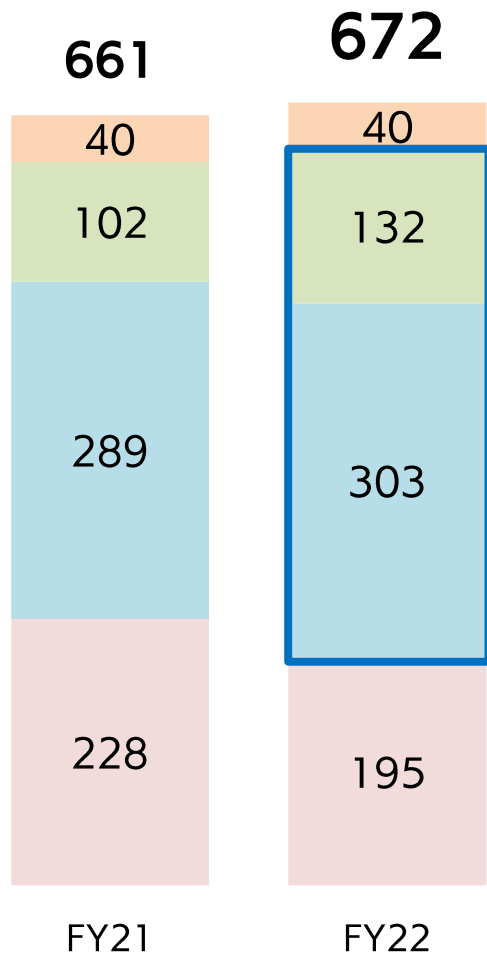
SB Technology



※1：当社単体のうち個人を除く

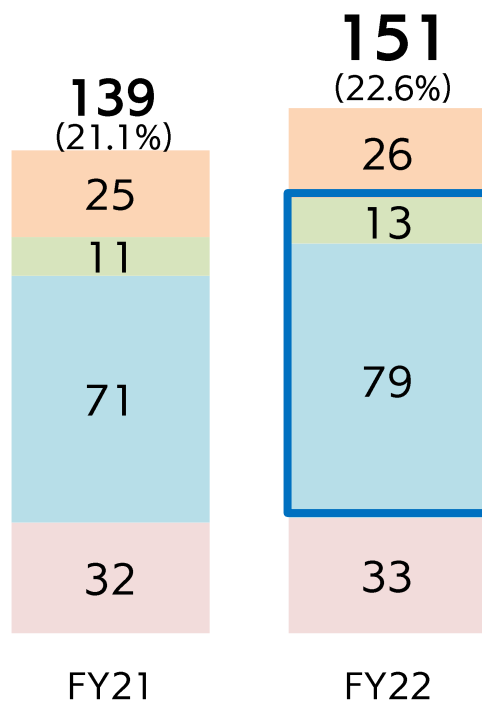
※2：FY21Q1より「収益認識に関する会計基準」を適用、FY20以前の売上高は主に影響するノートンビジネスを過去から純額表示にした参考値

## 売上高



## 売上総利益

億円  
(利益率)



### 個人： 売上横ばい・増益

- ECサイト運営代行は株式会社ノートンライフロックとの契約変更影響により減収
- 連結子会社の大型案件獲得により増益

### 公共： 増収・増益

注力領域

- 農林水産省及び地方自治体12県の運用案件で売上・利益ともに伸長

### エンタープライズ： 増収・増益

- 自社サービスであるマネージドセキュリティサービス及び製造業向けクラウド構築案件が順調に伸長

### 通信： 減収・増益

- ソフトバンク株式会社の投資抑制影響もあり減収
- 業務効率化が進み利益率は改善

1

企業紹介

2

業績の概況

3

さらなる成長へ向けた取り組み

4

株主還元

5

サステナビリティへの取り組み

## 2023年9月に、連結子会社のフォントワークス株式会社を売却

### 売却の背景

- 2013年に連結子会社化しフォント及び販売手法のデジタル化を進めたが、そのシナジーは一巡
- 現在はクラウド・セキュリティに一層注力するフェーズへ

### 株式売却益について

- 当期Q2に株式売却益等約**62億円**を特別利益に計上予定
- 得られた**キャッシュは成長投資へ**

### 当期業績予想の修正

当期Q3以降連結対象外となるため**業績予想を修正**

	百万円 (利益率)	FY23 (期初予想)	FY23 (7/19修正)	増減額
売上高		69,000	<b>68,000</b>	▲1,000
営業利益		6,400 (9.3%)	<b>5,900</b> (8.7%)	▲500 (▲0.6%)
経常利益		6,350 (9.2%)	<b>5,750</b> (8.5%)	▲600 (▲0.7%)
親会社株主に帰属する 当期純利益		3,950 (5.7%)	<b>8,200</b> (12.1%)	+4,250 (+6.4%)

エンタープライズ・公共の伸長により第4次中期経営計画の達成を目指す

## FY24 経営指標

営業利益

71 億円

営業利益率

9 %台

クラウド・セキュリティ&サービス

売上高 500 億円超



第3次中期経営計画最終年度 (FY21) 実績

営業利益

51.5 億円

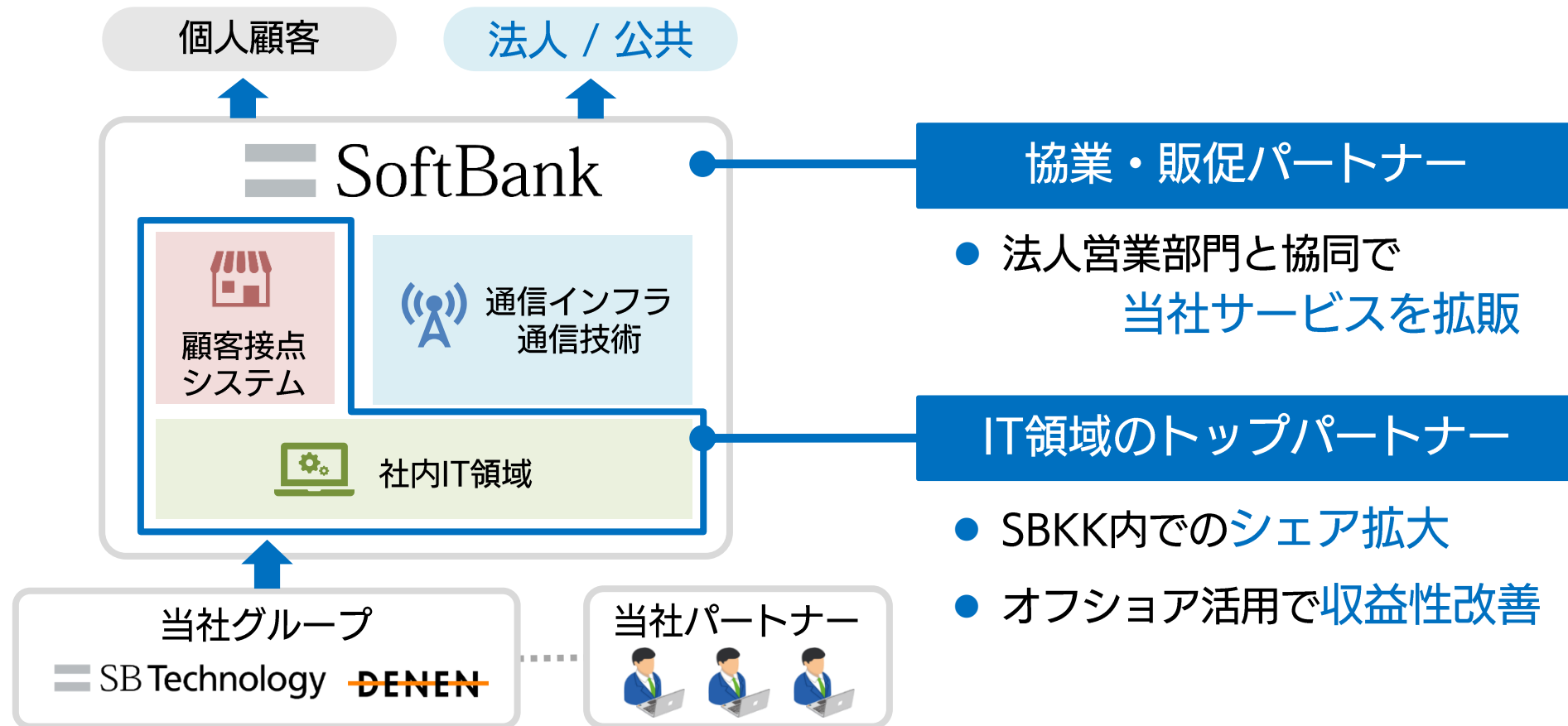
営業利益率

7.8%

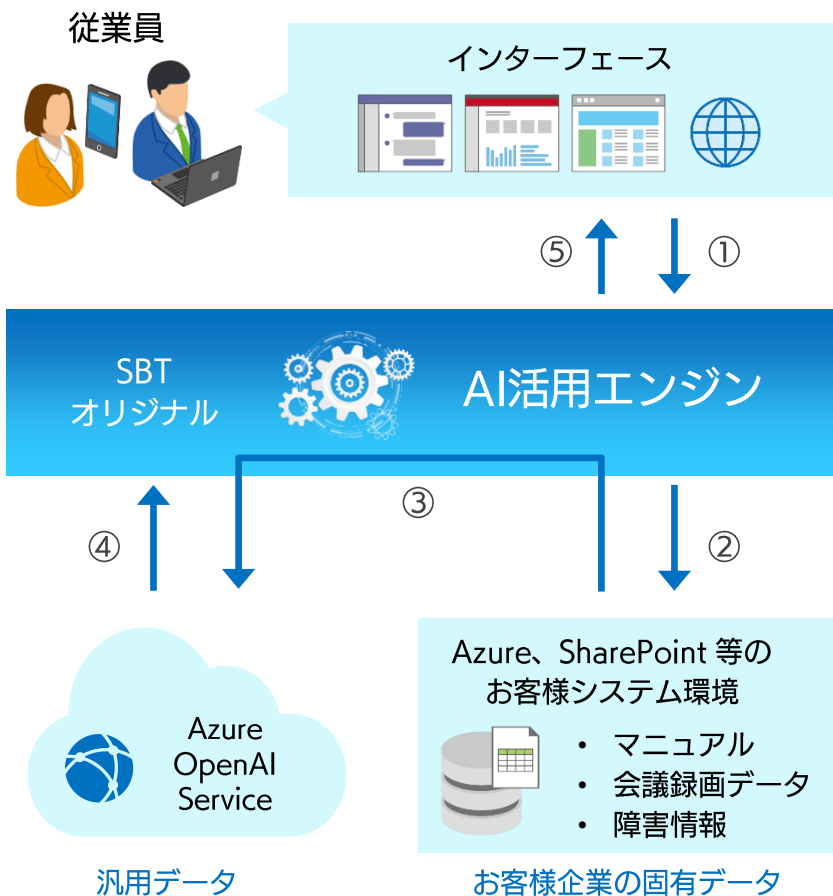
クラウド・セキュリティ&サービス

売上高 339 億円

## ソフトバンク株式会社のIT領域においてトップパートナーを目指しつつ、 法人/公共の顧客においてはシナジーを活かしてDX支援



## 多様な顧客層に対して様々なAzure OpenAI Serviceの活用方法を支援 当社の社内利用における知見も活かしながらお客様へ活用提案



### お客様業種



建設業



医薬品メーカー



製造業

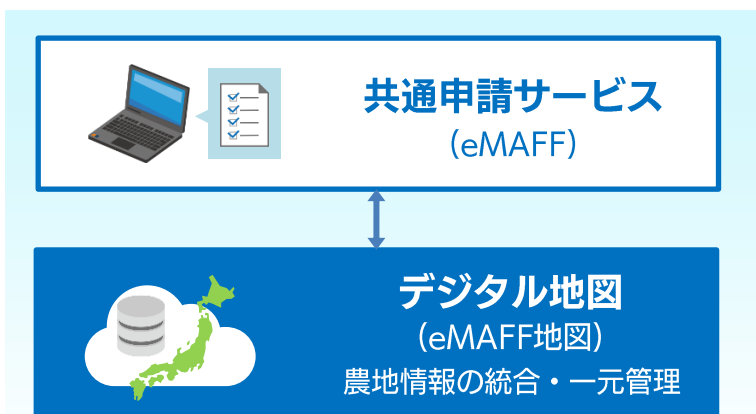
### お客様の活用シーン・ニーズ

- 施工マニュアルなどマニュアル/社内規定参照
- 施工ルールとの合致確認の回答
- 新技術データ活用によるアイデア出し
- 薬品マニュアルの確認、参照
- 学会データに基づいた回答
- グローバル企業のため英語での入出力も可能
- 障害情報のサマリレポートや類似障害の検索
- 会議動画をデータソースとした音声翻訳と要約



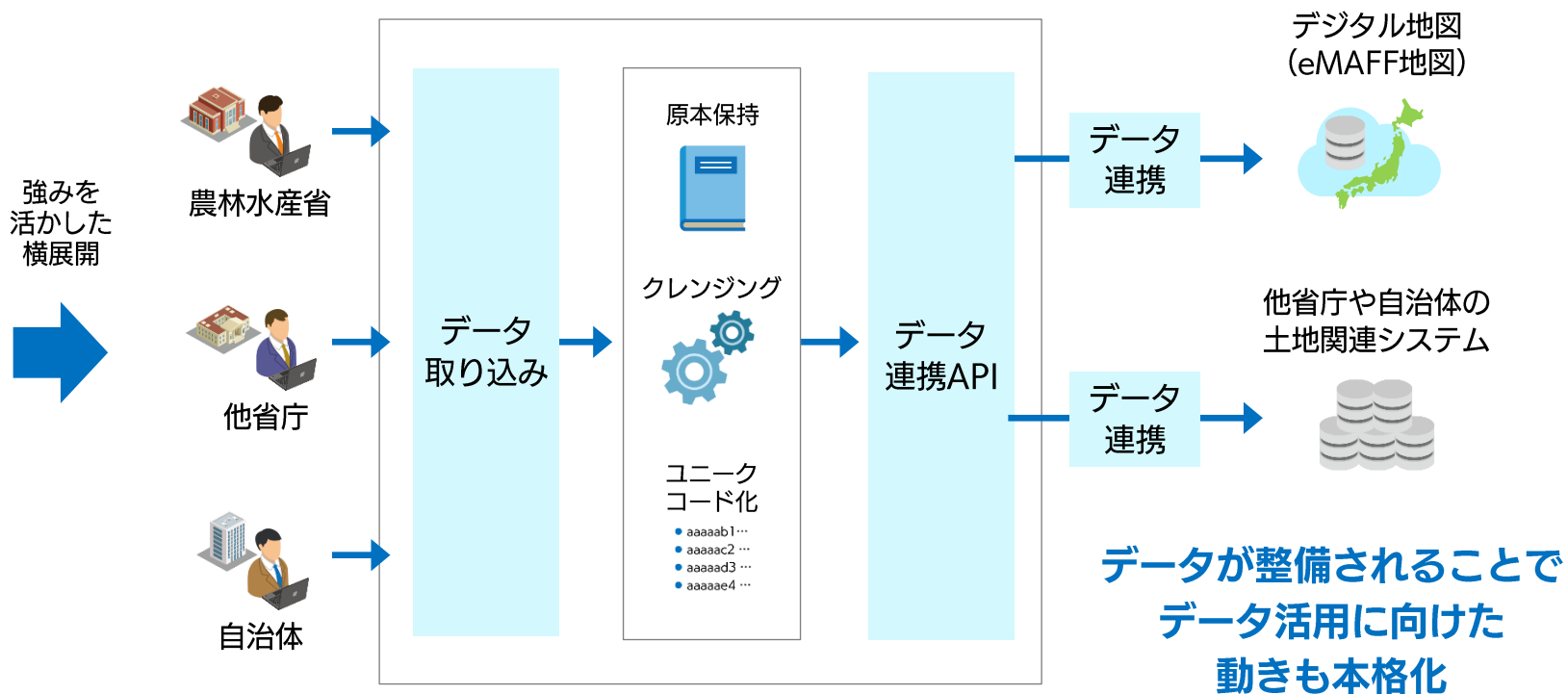
## 農林水産省におけるDXの取り組みを デジタル庁など他省庁へ展開し公共ビジネスを拡大

### 農林水産省での取り組み



この中で、後続案件でも必要な  
**住所文字列に関する  
データクレンジングおよび  
紐付け業務を実施**

### デジタル庁の不動産登記ベース・レジストリ\*実証案件概要



\*：公的機関等で登録・公開され、様々な場面で参照される人/法人/土地/建物/資格等の社会の基本データであり、正確性や最新性が担保された社会の基盤となるデータベース

1

企業紹介

2

業績の概況

3

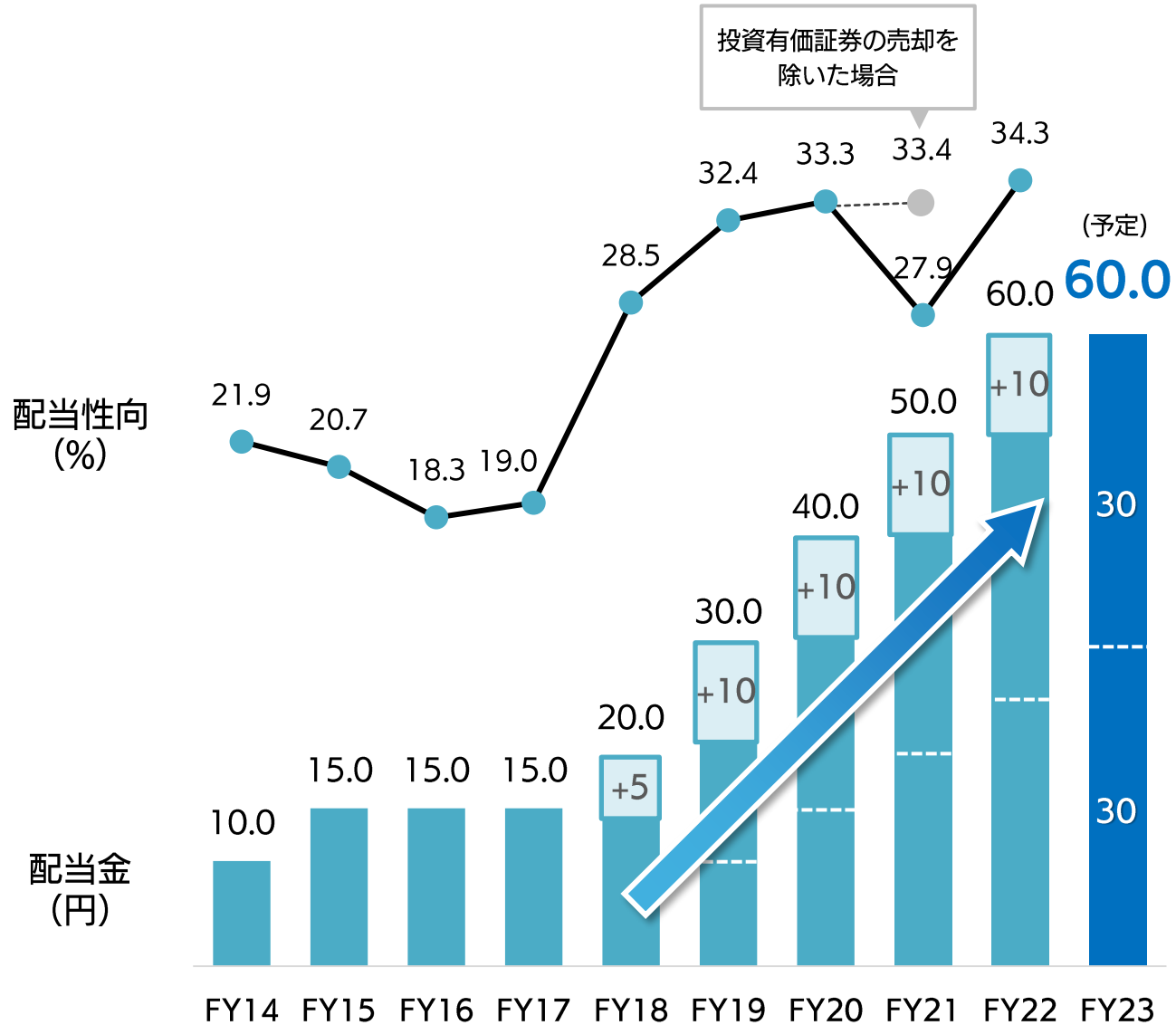
さらなる成長へ向けた取り組み

4

株主還元

5

サステナビリティへの取り組み



**23年3月期は**  
**10円増配し年間配当60円**  
 自己株式の取得10.9億円を実施

**24年3月期は**  
 サービス開発投資やM&Aなど  
 今後に向けた成長投資を計画

**年間配当60円**を予定  
 (中間30円/期末30円)

(※) 2017年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、配当額を調整しております。

1

企業紹介

2

業績の概況

3

さらなる成長へ向けた取り組み

4

株主還元

5

サステナビリティへの取り組み



## 情報革命で人々を幸せに ～技術の力で、未来をつくる～

SBTグループは持続可能な社会の実現に向け、  
事業・企業活動を通じて、さまざまな社会課題の解決に取り組みます。

### 基本方針



ICTサービスの提供によるイノベーション創出で、  
お客さまの価値創造に貢献します。



気候変動対応に向けて、温室効果ガス排出量の削減や  
エネルギー効率の向上、水などの資源利用の削減  
及び効率化、生物多様性への配慮などに取り組みます。



株主の期待に沿えるよう、成長への挑戦を忘れず、  
透明で公正な情報開示をします。



次世代育成、情報セキュリティの強化、  
災害対策・復興支援などを通じて、  
豊かな情報化社会の実現に貢献します。



従業員のやりがいと誇り、個性がいかされ、  
性別や年齢、国籍等にとらわれない、平等で多様性  
に富み、チャレンジできる環境を大切にします。



国際規範や各種法令・ルールを遵守し、  
誠実な事業活動を行います。



汚職や贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗を防止し、  
取引先との公正な取引関係を築きます。



# カーボンニュートラル宣言

SBテクノロジーは2030年までに  
「温室効果ガス排出量実質ゼロ」を実現します

- TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）の提言への賛同を表明
- お客様のクラウド活用を推進するなどテクノロジーの活用により、脱炭素社会の実現へ貢献

## ソフトバンクグループで取り組むネットゼロ

温室効果ガス排出量をサプライチェーン全体で実質ゼロへ

- 自社の事業活動や電力消費などに伴い排出される温室効果ガス  
**2030年度 実質ゼロ**
- サプライチェーン全体で排出される温室効果ガス  
**2050年度 実質ゼロ**

## サステナビリティへの取り組みについて、外部評価も改善傾向

	2022年	2023年
Sustainalytics (ESG Risk Rating)	28.0 Medium Risk	19.9 Low Risk
FTSE (ESGスコア)	3.0	3.6

- ESG（環境・社会・ガバナンス）観点から評価が高い日本企業の株式で構成される株価指数「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に初めて選定
- 「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」においても、昨年から2年連続で選定



FTSE Blossom  
Japan Index



FTSE Blossom  
Japan Sector  
Relative Index

**情報革命で人々を幸せに**

**～ 技術の力で、未来をつくる ～**

**＝ SB Technology**



## 働く人

SBテクノロジー  
社員数  
(連結) **1,417名**

23年度新卒  
**76名**  
(連結)

平均年齢  
**38.4歳**

## 働き方

生産性向上による残業削減  
**42時間 → 27時間**  
(2015年度) (2022年度)

1人あたり有給消化率  
**70%**  
(2022年度)

テレワーク実施率  
**60%**  
(2022年度下期)

## 成長支援

能力開発休暇の活用  
取得人数 **242人** 取得総日数 **536日**  
(2022年度)

PMP保有者  
**155人**

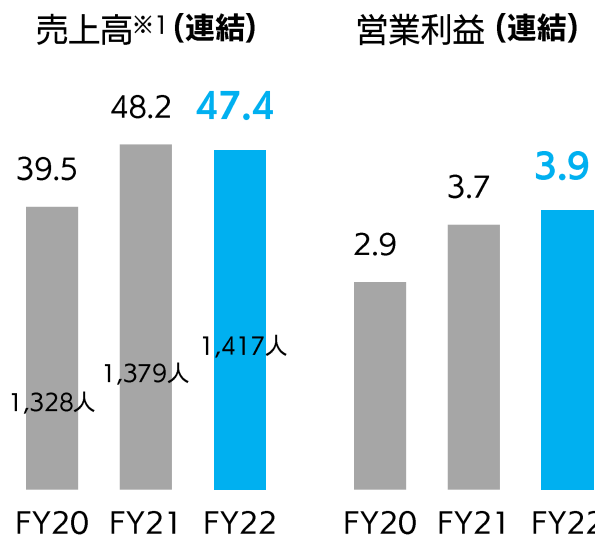
CBAP保有者  
**52人**

## 技術人員

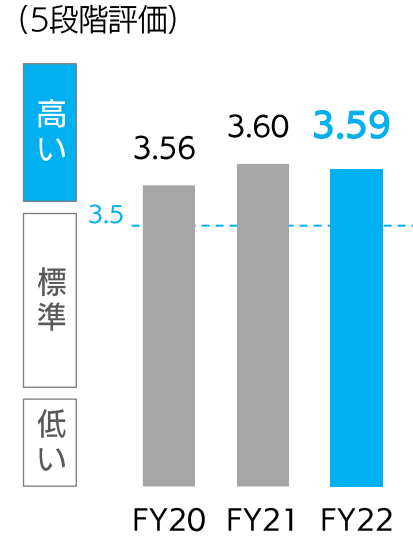
職種比率  
**7 : 2 : 1**  
(技術) (営業) (管理)

開発パートナー  
**約2,800人**

## 社員1人あたり指標 (百万円)



## 社員総合満足度 (5段階評価)



**PMP** (Project Management Professional)  
幅広い知識とプロジェクトマネージャーとしての実務経験が求められるプロジェクト管理の国際標準資格。SBテクノロジー技術社員の約2割が保有。

**CBAP** (Certified Business Analysis Professional)  
5年以上の経験豊富なビジネスアナリシス実務経験者を認定する資格試験。

当社社員が働くうえで重視する指標の1位は「**やりがい**」。アンケートではやりがいに関する各指標が例年高水準。

※1 FY21Q1より「収益認識に関する会計基準」を適用、FY20以前の売上高は主な影響であるノートンビジネスの売上を過去から純額表示にした参考値

## 会社概要

(2023年3月31日現在)

商号 SBテクノロジー株式会社(※)  
 所在地 東京都新宿区新宿六丁目27番30号  
 事業内容 ICTサービス事業  
 設立 1990年10月16日  
 資本金 1,270百万円  
 従業員数 連結 1,417名 (単体 918名)

(※)2019年10月1日付でソフトバンク・テクノロジー株式会社から  
 SBテクノロジー株式会社に商号変更しております



ISMS認証登録範囲:  
 本社、芝大門、天王洲、  
 大阪、名古屋、福岡、富山

## 経営理念

**Mission** 存在意義

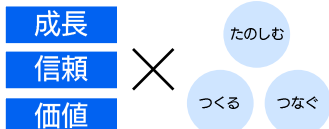
情報革命で人々を幸せに  
 ~技術の力で、未来をつくる~

**Vision** 目指す姿

多様な働き方と挑める環境で先進技術と創造性を磨き、  
 社会に新しい価値を提供し続ける

**Value** 価値観・行動指針

3つの視点  
 ×  
 3つのアクションで  
 多様性を認め合う



## 役員

(2023年6月19日現在)

### 取締役

代表取締役社長 CEO 阿多 親市  
 取締役 CSO 佐藤 光浩  
 取締役 CFO 岡崎 正明  
 取締役 藤長 国浩  
 社外取締役 鈴木 茂男  
 社外取締役 宗像 義恵  
 社外取締役 富永 由加里  
 社外取締役 宮川 由香  
 社外取締役 澤 円

### 監査役

常勤監査役 上野 光正  
 監査役 廣瀬 治彦  
 監査役 中野 通明  
 監査役 内藤 隆志

### 執行役員

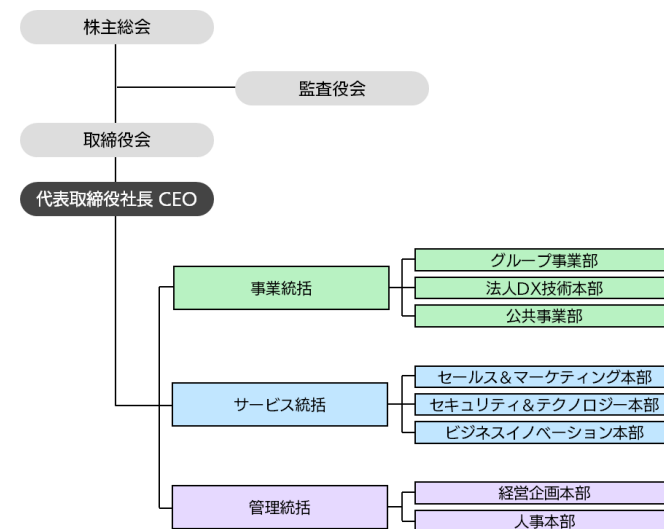
最高経営責任者執行役員 阿多 親市  
 副社長執行役員 CSO 佐藤 光浩  
 常務執行役員 CFO 岡崎 正明  
 常務執行役員 喜多村 晃  
 常務執行役員 CIO 渡辺 真生  
 上席執行役員 CCO 正岡 聖一  
 執行役員 青木 誠  
 執行役員 宮澤 拓哉  
 執行役員 CDO 金澤 謙悟  
 執行役員 CMO 上原 郁磨

役職名英文の正式名称は以下のとおりです

CEO Chief Executive Officer (最高経営責任者)  
 CSO Chief Strategy Officer (最高戦略責任者)  
 CFO Chief Financial Officer (最高財務責任者)  
 CIO Chief Information Officer (最高情報責任者)  
 CCO Chief Compliance Officer (最高コンプライアンス責任者)  
 CDO Chief DX Officer (最高DX責任者)  
 CMO Chief Marketing Officer (最高マーケティング責任者)

## 組織図

(2023年4月1日現在)



## 認定・評価

(2023年8月31日現在)



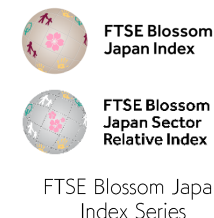
えるぼし



くるみん



健康経営優良法人2023  
 Health and productivity



FTSE Blossom Japan  
 Index Series



JPX日経中小型株指数

ソフトバンクグループ株式会社

ソフトバンク株式会社

## SB Technology

### 主要な子会社 (2023年9月1日現在)



#### M-SOLUTIONS株式会社

クラウドサービス及びスマートデバイスを中心としたシステムの設計・開発および保守・運用サービスの提供



#### 株式会社 環

クラウドサービスを活用した社内の業務改善・コミュニケーション改革を実現する教育コンテンツの提供



#### サイバートラスト株式会社

IoTサービス、OSS/Linuxサービス、認証・セキュリティサービスの提供



#### リデン株式会社

農業データの利活用を促進し、農業成長サイクルの加速を支援するプラットフォームの提供



#### 株式会社電縁

通信、自治体などを中心としたシステムコンサルティング、Webシステム開発の提供



#### アイ・オーシステムインテグレーション株式会社

情報処理システムの開発及び販売・保守等の提供

**情報革命で人々を幸せに**

**～ 技術の力で、未来をつくる～**

**＝ SB Technology**